



# 金融の円滑化と中小企業支援策について

平成25年8月21日  
北海道財務局

問合せ先  
理財部 金融監督第一課  
TEL 011-709-2311  
内線4355

現場からの意見・要望等

## 中小企業

- ▶ 円滑化法期限到来後に増加すると思われた企業倒産が少なかったことは、国の施策の効果によるものと思われ、評価している
- ▶ 金融機関は、顧客ニーズに応じたアドバイスや情報提供に取り組んでいるが、業績のみに着目せず、よりきめ細やかな対応を行ってほしい
- ▶ 不動産担保に過度に依存しない融資の推進に取り組んでほしい
- ▶ 地域金融機関によるコンサルティングについて、企業側からの働きかけを待たず、能動的な対応を期待したい

## 経営支援の担い手

- ▶ 商工会議所、商工会、地域金融機関など、地域に根付いた関係機関との連携を密にしていきたいことが重要
- ▶ 経営改善支援を必要としている企業がどこにあり、どのような支援が必要かという情報の蓄積が課題
- ▶ 企業の経営内容が悪化してしまう前に、早期の段階から相談を受け入れられる環境整備が必要
- ▶ 個別企業の経営改善支援は、高度な専門知識が必要となることから、外部機関との連携が重要

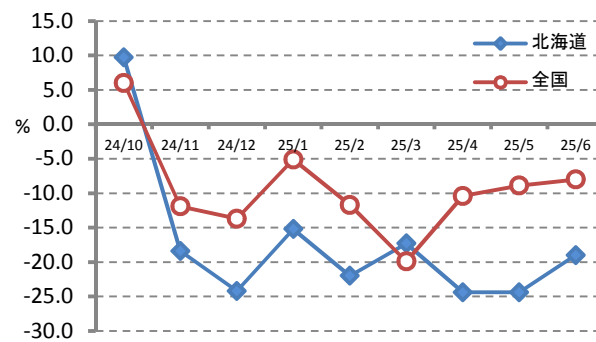
## 地域金融機関

- ▶ 主要産業の共通した課題として、経営者の高齢化に伴う後継者不足問題があり、企業の事業存続に影響を及ぼしている
- ▶ 中小企業の経営改善支援に際し、協議会や外部専門家と連携を図るうえでは、風評リスク管理や、経営者の十分な理解を得るための努力が必要
- ▶ 中小企業再生支援協議会について、札幌のみならず、地方都市にも地域拠点(サテライト)を設置してほしい
- ▶ 税理士や弁護士が少ない地域において、税理士・弁護士の経営革新等支援機関を活用する場合は、利益相反とならないよう、注意しなければならない

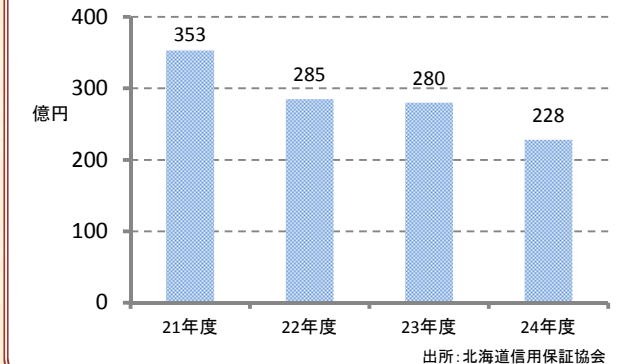
## ※ 企業倒産・代位弁済の動向

- ◆ 企業倒産件数は、全国・北海道ともに、円滑化法期限到来をはさみ、8か月連続で前年同月を下回って推移している
- ◆ 代位弁済実績<sup>(※)</sup>についても、円滑化法施行以降、前年度を下回って推移している

企業倒産件数 (前年同月比)



代位弁済実績 (※北海道信用保証協会)



## 課題

### 中小企業

- 後継者不足問題に対する事業承継の観点からの支援の必要性
- 実効性ある経営改善計画策定に向けた、金融機関との対話の促進
- 経営革新等支援機関や外部専門機関の活用促進

### 経営支援の担い手

- 地域金融機関や外部専門機関との連携の強化
- 各士業団体における中小企業支援体制の更なる充実
- 地域特性や企業ニーズに応じた、よりきめ細やかな経営改善支援の実現

### 地域金融機関

- 金融機関職員の「目利き能力」のより一層の向上
- 外部専門機関や専門知識を有する士業との連携の強化
- ABL(動産・売掛金担保融資)など、不動産担保に過度に依存しない融資の推進

## 対応策

### ✓ 関係各機関による連携、よりきめ細やかな支援体制の確立

- 当局、地域金融機関、外部専門機関、専門知識を有する士業との連携強化、情報共有
- 中小企業支援ネットワーク等、支援関係機関の地方における活動の充実
- 地域で活動する経営革新等支援機関の、中小企業等に対するタイムリーな情報提供



### ✓ 中小企業等に対する更なる情報発信等

- 中小企業の経営支援ツールや、経営革新等支援機関等の外部専門家の活用メリット等のより一層の周知
- 金融円滑化相談窓口の相談実績にかかる全国的な情報共有、ノウハウの蓄積
- 地域金融機関はじめ、関係各機関における経営改善支援に向けた取組みの継続的なフォローアップ

